

帝王切開を受けられる方へ

主治医
担当看護師

状況により予定が変更されることがあります
わからないことがありましたら遠慮なくご相談ください

	手術前日 (月 日)	手術当日 (月 日)	手術開始予定時間 () 術後	術後1日目 (月 日)	術後2日目 (月 日)	術後3日目 (月 日)	術後4日目 (月 日)	術後5日目 (月 日)	術後6日目 (月 日)	術後7日目 (月 日)
目標	手術について理解できる	手術の準備が整う	子宮収縮が良好である 痛みが我慢できる程度である	トイレに行ける		オムツ交換・抱っこができる		退院後の生活で氣をつける ことがわかる	退院後の生活のイメージがもてる	
				授乳の仕方がわかる		授乳の仕方がわかる		沐浴の仕方がわかる	乳房ケアの仕方がわかる	
処置 検査	分娩監視装置をつけます 手術部位の毛を剃ります	分娩監視装置をつけます 浣腸をする場合があります アクセサリ、コンタクトレンズなどは外しておいてください	検温・血圧測定・創部や子宮収縮を確認します (帰室時・30分・1時間・2時間・3時間・6時間、以降適宜) 足にマッサージ機を着けます(6時間以上) 腰に痛み止めの管が入っています	検温・血圧測定をします(5回) 採血をして貧血がないか検査します (朝・昼・夕)	検温・血圧測定をします(4回) (朝のみ) 腰に入っている管を抜きます	検温・血圧測定をします(2回)	検温・血圧測定をします(1回) 採尿して蛋白や糖が出ていないか検査します		採血をして貧血・感染がないか検査します 傷の様子を診察をします。 退院診察があります	
点滴		点滴をします 手術直前に抗生剤の点滴をします								
内服	入院前より飲んでる薬がある場合は提出してください			貧血がある方は鉄剤が処方されます	朝から子宮収縮剤を内服します(1日3回)					
活動	自由です 病棟を離れられる時はお申し出ください		帰室後3時間は上を向いて安静にしてください その後は横を向いても良いです 尿の管が入っています	ベッドの上で座ることができます 血栓予防のためなるべく動きましよう	尿の管が抜ければ病棟内は自由です 歩行できれば尿の管が抜けます		自由です 授乳の説明が終わりましたら赤ちゃんと同じお部屋で過ごします。 夜間の授乳に備えて日中も休息をとりましよう	異常がなければ10時頃退院となります		
食事	21時以降は食事ができません。飲水はできます。	手術の2時間前まで飲水できます。	指示があるまで、飲んだり食べたりしないでください ※術後3時間を経過し、看護師の指示があれば飲水できます。	食事が始まります(流動食～常食へ) 午前手術: 昼から 午後手術: 夕から						
清潔	シャワー浴ができます	病衣・ショーツ以外ははずしておいてください 手術前に紙ショーツに履き替えます 血栓予防のストッキングをはきます		蒸しタオルで体を拭きます 排泄後はクリーンコットンで清潔にします	シャワー浴ができます(体調がすぐれない場合は蒸しタオルをお渡しします) シャワーは個室の場合でも9:00～17:00の間にご使用ください					
説明	入院治療計画書について説明します クリニカルパスについて説明します 手術麻酔同意書・母子手帳・病状説明についての ご要望を提出してください 赤ちゃんの検査の申し込みについて説明します			乳頭・乳輪マッサージについて説明します 授乳してみましよう 看護師がお手伝いします	「赤ちゃんのお風呂」のDVDをご覧ください 授乳の方法について説明します		退院後の生活について説明があります 出生証明書をお渡しします 沐浴実習をします 初産婦さん対象で入院中に1回行います 経産婦さんでご希望のかたは3日目までにご相談ください	退院後の療養について説明します	1ヶ月健診の受診方法を説明します	
赤ちゃん			出生時小児科医師が立ち会います。出産後、赤ちゃんは3階のNICUでお預かりして翌日まで経過観察をさせていただきます。	1日目の診察があります。異常がなければ2階の新生児室に戻ってきます。 ビタミンKを補う薬を飲みます 耳の検査を行います(希望された方)			退院診察があります ビタミンKを補う薬を飲みます シャワーのときなど長時間赤ちゃんから離れるときは新生児室にお預けください 毎朝沐浴を行います 8:30頃に新生児室にお預けください(退院日も同様です)	採血があります (黄疸・先天性代謝異常検査)		